

◎第5学年授業改善プラン

☆印については、ご家庭でも取り組んでいただくと嬉しいです。

	現状分析（児童の実態） ○成果 ●課題	・学校での取り組み（授業改善プラン） ☆家庭学習ポイント（保護者の方々へ）	ツ チ ク エ
国語	○「読むこと」については、区の目標値を大きく上回っている。 ●「言語」についての理解度は、区の平均を上回っているが、漢字を書くことに関しては、目標値を下回っている。	・小テストなど、自分の目標を決めて取り組むようにし、間違えた問題はしっかりとやり直しをする。 ・作文など文章を書く機会にも漢字をしっかりと使うように指導をする。 ☆日記や新聞の感想など週に1回程度は目を通していただき、話題にしてください。また、漢字の使用状況なども見ていただき、漢字を使うよう、声かけをしてください。	
社会	○「国土の地形の特色」「米づくりのさかんな地域」については、到達度がとても高い。 ●「世界の中の国土」については到達度が低い。特に、国や大陸・海洋の名称が書けない児童が多かった。	・単元の終わりには、まとめの問題や復習問題などに取り組み、知識の定着を図る。 ☆ニュースや新聞で話題になっていることを家庭でも話題にいただき、その国や地域などについて話し合ってみてください。	
算数	○どの領域も区の目標値を大きく上回っている。 ●計算問題では、「小数」の単元の正答率が他の単元比べて正答率が低くなっている。また、計算の決まりや折れ線グラフを用いた数量関係も他と比べると低い傾向にある。	・宿題や朝学習などを通して、基礎問題を繰り返し解くことにより、基礎の定着を図る。 ・ペア・グループ学習及び集団解決の場において、図や式などを相互に関連付け、説明し合う活動を行うなど、考えを深める時間を確保する。 ☆新聞などで見かけたグラフの傾きから先を予想するなど、ゲーム感覚でやってみてください。また、その時になぜそのように変化すると思ったのか、根拠も考えられるといいです。	
理科	○「雲と天気」の単元の到達度が高い。 ●「発芽と成長」の単元が他の単元と比べて到達度が低い。また、観点別で見ると、「思考・表現」の観点の到達度が低い。	・実験前に課題意識をもたせられるよう、児童が疑問を感じられるような授業を行う。 ・実験の仮説と予想を一人一人に表現させる。実験を行い、自分の仮説と予想と比べることで、思考力を高める活動を増やす。 ☆理科で学習している内容を問いかけ、子供から説明を聞く時間を作ってください。説明することで知識が定着し、理科への関心が高まります。	
音楽	○歌唱の学習においては、意欲的に取り組み、ひびき合いのよさを味わう姿が多く見られ、音楽に対する興味・関心をもっている。 ●他者とのかかわりの中で、考えを理解しようと集中して話を聞く、互いのよさを認め合い学ぼうとする姿勢をもつ、音楽のよさや面白さを感じ取って聴こうとする態度が、十分に身に付いていない児童もみられる。 ●器楽の学習では、読譜、運指など、基礎的な学習でのつまずきを感じている児童たち見られ、適切な学習方法で、継続的に取り組むことが難しい。	・伸びのある明るい声で歌ったり、演奏したり、集中して音楽をよく聴き、感じ取ったことを体の動きで表したりするなど、多様な音楽活動を通して、豊かな感性を養うようにする。 ・発声や音程に気をつけて歌い、リコーダーのアンサンブルや器楽合奏を通して、音を重ね合わせる経験を広げるようにする。楽器の基礎的な積み重ね学習においては、必要に応じて補充学習も行い指導する。 ・ペア学習、グループ学習など、友だちとのかかわり合いの中で違いやよさを認め合うことにより、学習を深められるようにする。 ☆楽器を持ち帰った時は、学習している曲を聴き、息遣いや運指、音色の美しさなど、よい所を認めてあげましょう。また、思うように演奏できない場合は、助言をお願いします。保護者の方と一緒に、繰り返し練習する時間をつくりましょう。	
図工	○つくりたいもの、つくるための行程を自分で考え、進めていく力がついてきている。 ●最後までやりきる集中力のない児童がいる。	・製作途中に鑑賞の時間を取り入れ、作品例を示したり、具体的なポイントを絞ったりして、目指す完成度を明確にする。 ☆表したいことをしっかり表現することができたか、作品について話を聞いてみてください。また、身近な美術作品を見た時や身の回りのものに触れた時に感じた美しいと思う気持ちや感動を、言葉にして話し合ってください。	
家庭	○学習に意欲的に取り組んでいる。 ●学校で学んだことを自分の生活に活かすことが不十分である。	・学校で学んだことを、授業で学習したことを学校生活でも活かせるような機会を設ける。 ☆学習したことを、実際に家庭で実践できるような課題を設けますので、励みになるような声かけをしてください。	
体育	○男女共に、「上体起こし」「長座体前屈」が全国平均より高い。 ●男女共に、「握力」と「20mシャトルラン」が全国平均より低い。男子は「反復横跳び」女子は「ソフトボール投げ」の数値が特に低い。	・体育の時間の始めに、継続的に持久走に取り組む。 ・持久走やなわ跳びなど、学校で行っている体育的活動への積極的な参加をうながす。 ☆日頃から外で遊ぶように声をかけてください。また、時間があるときには、なわ跳びや鉄棒などで一緒に遊んであげてください。	